

各位

上場会社名 京葉瓦斯株式会社
 代表者 代表取締役社長 羽生 弘
 (コード番号 9539)
 問合せ先責任者 執行役員 経理部長 上野 洋介
 (TEL 047-325-2722)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年2月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年12月期通期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	91,500	4,800	5,400	3,800	354.32
今回修正予想(B)	88,200	6,200	6,800	4,800	447.57
増減額(B-A)	△3,300	1,400	1,400	1,000	
増減率(%)	△3.6	29.2	25.9	26.3	
(ご参考)前期実績(2019年12月期)	95,042	6,573	7,167	4,907	457.60

2020年12月期通期個別業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	88,100	3,900	4,500	3,300	302.94
今回修正予想(B)	84,800	5,300	5,900	4,300	394.73
増減額(B-A)	△3,300	1,400	1,400	1,000	
増減率(%)	△3.7	35.9	31.1	30.3	
(ご参考)前期実績(2019年12月期)	91,466	5,530	6,176	4,382	402.27

修正の理由

売上高につきましては、原料価格の下落に伴う原料費調整制度によるガス販売価格の値下がり、および新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うお客さま先のガス設備稼働減少によるガス販売量減少の影響等により、前回予想を下回る見通しです。

一方、原料費調整制度に基づき、ガス販売価格の値下がりに先行して原材料価格が値下がりすることによる一時的なタイムラグ(差益)の発生により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては前回予想を上回る見通しです。

なお、上記数値は、4月以降の原油価格が30\$/b、為替レートは110円/\$、新型コロナウイルス感染症による影響につきましては、業務用を中心としたガス需要の減少傾向が、概ね第2四半期頃まで継続するとの前提で算定しております。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって上記予想数値と異なる場合があります。

以上